



## フクシマクンとフクシマサン

福島県から出土した泉崎資料館で公開の「埴輪 相撲をとる人」をモチーフとして古着を素材としたブローチ型のお守り「フクシマクン」を製作。古来相撲は、奉納の神事であり大地を沈める役割があるそうです。このお守りを福島の人々の身に付けてもらうことで展示とします。

作家ホームページ上では『「東北にエールを」特設ページ』で、お守りと共に身に付けてもらった人々の写真を掲載します。

アドレス : <http://www.taisuke-abe.jp/yell/>

また、ヨコハマトリエンナーレ 2011 では「埴輪 相撲をとる人」の写真資料を元に、古着で作品を製作し、会場の横浜美術館内で8月6日～11月6日まで展示し、福島から離れた横浜から、東北へのエールに参加し二つの場所を繋げることでそこから広がる人の流れを俯瞰します。

なお古着は、全国から寄付された衣類をリユース・リサイクルを行っている NPO 法人 We21 ジャパンの協力で集められた古着を利用しています。









